

# けんざい

Vol.275 [2022.4月号]

Pick Up Issue

大阪商工会議所に聞く

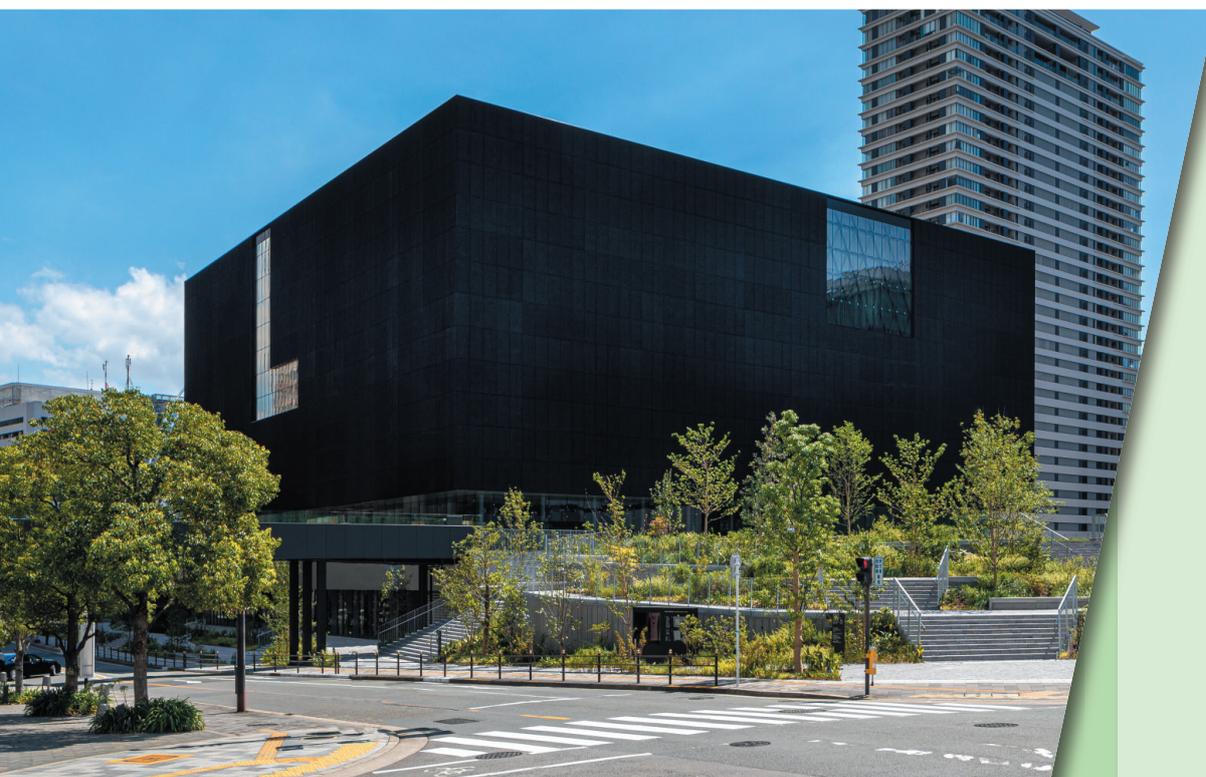
## 経済活性の起爆剤としての大阪・関西万博

—建築・建材業界における景気高揚への期待を込めて—

Contents

建築材料・住宅設備総合展 2022KENTEN

6月9日(木) 10日(金) 開催



ヨドコウ

もっと強く、もっと美しく。

# ヨドHyperパネル シリーズ

耐汚染 × 遮熱 × 耐震

新たに生まれ変わったヨドコウの外壁パネルシリーズ。

「遮熱バリア Hyper GLカラー」は耐汚染性、遮熱性に優れた銅板で長期保証を実現します。

## 穴あき 25年保証

### ヨド耐火パネル グランウォールHyper

横張用

耐火性能により優れた  
パネル外装材。



芯材にロックウールを使用し、外装材単体の  
耐火認定を取得しています。

■ 標準仕様	
製品厚 (mm)	65・91
働き幅 (mm)	600・700・900
芯材	ロックウール
重量 (kg/m <sup>2</sup> )	20.0~25.5
製品長さ (mm)	2,000~9,000

※長さ2m以下は別途費用がかかりますので、  
ご確認ください。  
※300㎡以下は最寄りの営業所へご相談  
ください。

規格寸法 (単位:mm)



### ヨド断熱パネル ファインパネルHyper

縦・横張兼用

断熱性能をさらに高めた  
パネル外装材。

ヨドコウ独自のかん合構造は、ジョイント部からの  
熱の流出入を防ぎ、断熱性を高めます。

■ 標準仕様	
製品厚 (mm)	25・35
働き幅 (mm)	600・900・910
芯材	Fタイプ イソシアヌレートフォーム
重量 (kg/m <sup>2</sup> )	10.4~11.4
製品長さ (mm)	3,000~9,000

※長さ3m以下は別途費用がかかりますので、  
ご確認ください。  
※300㎡以下は最寄りの営業所へご相談  
ください。

規格寸法 (単位:mm)



### ヨド不燃パネル バリアロックHyper

縦・横張兼用

短納期・ハイコストパフォーマンス・  
高性能なパネル外装材。

本体を定尺化し、在庫を保管することにより、短納期、  
ハイコストパフォーマンスを実現しました。

■ 標準仕様	
製品厚 (mm)	17.5
働き幅 (mm)	300・450
芯材	ロックウールボード
重量 (kg/m <sup>2</sup> )	10.3~10.9
製品長さ (mm)	2,985・3,625

※裏面のロックウールボードの色はバラツキ  
があり、均一ではありません。品質面での  
問題はありませんが、内装としてご使用の  
場合はご確認ください。  
※PG300NGL (働き幅300mm) は受注  
生産になります。

規格寸法 (単位:mm)



スチール! & アイデア!  
淀川製鋼

本 社 〒541-0054 大阪市中央区南本町 4 丁目 1 番 1 号 Tel. 06-6245-1256

<https://www.yodoko.co.jp>

# けんざい

Vol.275

## CONTENTS

- 2 **大阪商工会議所に聞く**  
経済活性の起爆剤としての大阪・関西万博 -建築・建材業界における景気高揚への期待を込めて-
- 10 **建築材料・住宅設備総合展2022KENTEN**  
6月9日(木) 10日(金)開催
- 14 **会員企業の横顔**  
阪南産業株式会社
- 16 **GBRC便り** 一般財団法人日本建築総合試験所提供  
「(一財)日本建築総合試験所 研修事業について」
- 18 **私の建築探訪／第98回 「大阪中之島美術館」**
- 22 **協会だより**  
2022年の優秀学生賞・奨励賞を発表」
- 24 **協会行事・活動予定**

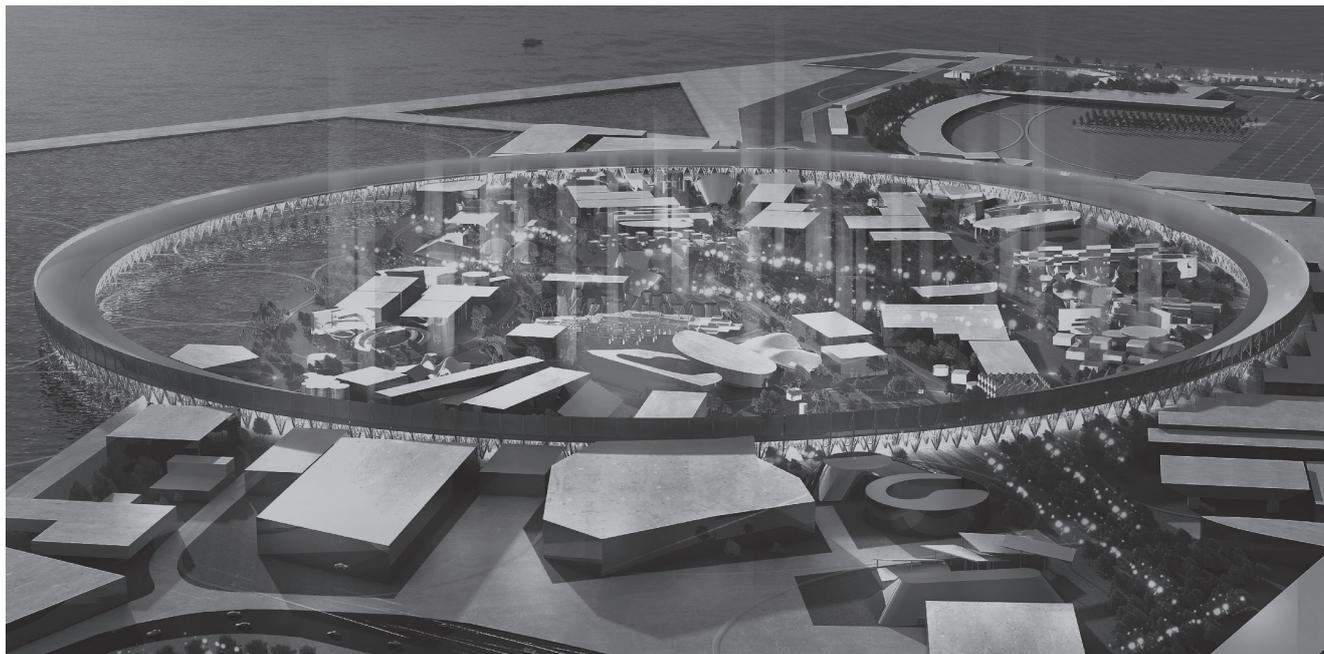
表紙：大阪中之島美術館

2022年2月、水の都中之島に満を持して誕生した「大阪中之島美術館」。構想から40年近い歳月を費やし誕生した同館は、黒いキュービックス上の外観に注目が集まりがちだが、中之島のランドマークとして、そして美術館運営の新たな枠組みとして、様々なチャレンジが行われている。公共施設の今後のあり方として様々な点から注目していきたい。(関連ページ：18ページ)

大阪商工会議所に聞く

# 経済活性の起爆剤としての 大阪・関西万博

建築・建材業界における景気高揚への期待を込めて



写真提供：2025年日本国際博覧会協会

大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）の開催までいよいよあと3年となりました。開催概要や会場のイメージなど、万博の輪郭が少しずつ見え始めています。今回、万博特集として、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会の理事団体であり、大阪パビリオンの展示・出展ゾーンの企画・運営を担う大阪商工会議所を取材しました。

同所は、1970年の大阪万博やそれ以前の日本の万博に尽力してきたのはもちろん、初代会頭・五代友厚が薩摩藩時代にパリ万博（1867年）に関わりを持つなど、万博にはゆかりの深い経済団体です。

今回の万博における同所の取り組み内容や目的のほか、大阪経済にかける思いなどについてお話をうかがいました。

株式会社アシストは  
2025万博  
「あしもとカナモノ」を  
究めます。

**Assist**  
店舗設計・内装業向け

株式会社アシスト 階段滑り止め・床金物専門メーカー

**A F O L A**  
建築家・デザイナー向け

大阪本社 大阪市東住吉区今川4-11-3 06-6703-5670

## 万博の重要な推進役を担う大阪商工会議所

### ・2025年日本国際博覧会協会の理事団体として

大阪・関西万博をより魅力的なものとし、テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現するためには、さまざまな企業・団体の参加が不可欠です。そのため、大阪・関西万博では、企業・団体がこれまでの万博よりもさらに幅広く参加できるように、パビリオン出展、テーマ事業協賛、未来社会ショーケース事業への参加など、多様な参加の枠組みを計画しています。

大阪・関西万博の準備や開催運営を主導するのは、国・地方自治体・経済界の協力で設立された公益社団法人2025年日本国際博覧会協会です。大阪商工会議所は、博覧会協会の理事団体として博覧会協会と連携・協働し、万博開催に向けた活動をサポートしています。

### ・大阪パビリオンの企画運営の一翼として

大阪府・大阪市もパビリオンを出展することが決まっており、2021年2月に、大阪府知事、大阪市長をトップとする2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会を立ち上げました。大阪商工会議所会頭も、関西経済連合会会長、関西経済同友会代表幹事と共に同委員会の構成団体(顧問)として大阪パビリオンの企画運営に関わっています。

大阪パビリオンは、大阪大学の森下竜一教授を総合プロデューサーとし、9つのワーキンググループに分かれてそれぞれのカテゴリで推進されています。大阪商工会議所が携わるのは「展示・出展ゾーン」。大阪産業局と協力して、中小企業やスタートアップ企業の展示・出展を取りまとめることになっています。

このように、大阪商工会議所は博覧会協会と大阪パビ

リオンの両方で推進役の一員として尽力しています。

## 中期計画「たんと繁盛 大阪アクション」とは

### ・大阪・関西が目指すべき都市像実現のために

大阪商工会議所では2020～2022年度の中期計画「たんと繁盛 大阪アクション～産業×都市×基盤で新しい豊かさを共創～」を策定しています。大阪・関西をアジアと共に成長させ、日本の成長の牽引役としていくための取り組みです。

この中期計画のテーマは、「Towards and Beyond EXPO2025」で、全ての事業を万博に向け、万博を見据えて動いていこうという考え方を柱としています。この柱のもと、「ウェルネス加速フィールド」「都市魅力増進フィールド」「イノベーション・エコシステム構築フィールド」という3つのフィールドを置き、全体を万博に向けて進めていきます。

「Towards and Beyond EXPO2025」は、万博を長期の時間軸でとらえた大きなロードマップです。今の時期は“Towards EXPO2025”つまり2025年へ向かっているところであり、万博開催にむけた環境整備、機運醸成、参加支援に取り組んでいます。2025年の万博会期中は、参加企業や参加国への支援や万博来場者へのおもてなしが中心となります。

### ・終了後の発展を見据えた視点も注目されている

そして大事なのが“Beyond EXPO2025”。万博終了後いかにレガシーを継承・発展させていくかということであり、地域の総合経済団体として極めて重要な位置付けとなります。万博を誘致したのも、世界的イベントとして成功させて地域を盛り上げたいという意図はもちろんありま

Since 1915

CEMENT WATER-PROOF WOTAITO

株式会社 ウォータイト

兵庫県尼崎市東難波町3-26-9 TEL.06-6487-1546(代) FAX.06-4868-3677 <http://www.wotaito.co.jp>



ほしいということ。規制緩和によって、これまでの法的ルールでは難しかったさまざまな実験が可能となり、実験の成果が発展・進化につながります。つまり万博のコンセプトである「未来社会の実験場」の実現に欠かせないわけです。

また、大阪はスーパーシティ(AIやビッグデータを活用した未来都市)にも指定されることになったため、特にデータ連携に関する規制緩和はぜひにと強く要望しています。

#### ・地道な継続が必要とされる資金調達と情報発信

会場建設費の募金活動も環境整備の一つです。1,850億円の会場建設費は政府・地方自治体・民間で3分の1ずつ負担することが閣議決定されていますが、民間分を博覧会協会が調達する必要があります。この調達のための支援を他の経済団体と共に大阪商工会議所も行っています。

募金活動と同様、地道に続けているのが情報提供活動です。大阪商工会議所としては、まだまだ企業に必要な情報が行き渡っておらず、現在万博がどんな準備状況なのか浸透していないという実感を持っています。もちろん博覧会協会も都度発信に努めていますが、せっかくの情報が個々の企業レベルまで伝わっていない状況であり、大阪商工会議所は博覧会協会の理事団体として、各企業などへの情報を適宜発信しています。

万博をテーマにしたシンポジウムや説明会も実施しています。例えば、会場参加プログラムの周知や、会場整備参加(会場整備・運営に必要な設備・物品、サービスの提供による参加)の募集などが必要な場合に、大阪商工会議所が主催者となって他の経済団体と共に説明会を開催することもあります。あるいは、大阪商工会議所や他団体が開催する展示会や商談会の場で、博覧会協会と連携して展示ブースを設け、万博PRに努めています。

## Towards EXPO2025—機運醸成

#### ・広報・プロモーション活動にも注力

万博の存在感を実感してもらい、盛り上がりにつなげていくための機運醸成で重要なのは広報です。2022年3月には公式キャラクターデザインも決定し、2023年からの入場券前売り販売にむけて一層の情報発信を努めていく必要があります。大阪商工会議所でも博覧会協会と連携して、より具体的な情報を発信していく予定です。

#### ・SDGs達成の活動推進で万博に貢献できる

機運醸成のための取り組みとして、「TEAM EXPO2025プログラム」にも取り組んでいます。これは博覧会協会が行うプログラムで、SDGs達成に向けた企業・団体の活動を支援するというものです。「多様な活動を創出・支援する企業・団体」は「共創パートナー」として登録し、SDGs達成に向けた具体的な取り組みは「共創チャレンジ」として実施し、会期後もその成果をレガシーとして継承していきます。

大阪商工会議所も「共創パートナー」に登録し、「次世代医療システム産業化フォーラム」「MaaS社会実装推進フォーラム」など、事業の中でも特にSDGs達成に寄与するものを「共創チャレンジ」として推進することで、万博への機運醸成に努めています。

「共創パートナー」同士の交流を図ったり、新たな「共創パートナー」を増やしたりするために、博覧会協会、大日本印刷株式会社と共に交流イベント「Hello! TEAM EXPO2025」を年に5回程度開催しています。ちょうど万博開催3年前の4月13日にもこのイベントを開催しました。

# 見えなるところで大活躍。

X線防護材・放射線遮蔽機器・遮音材・防水用副資材・耐酸機器



オーケーレックス株式会社  
http://www.oklex.co.jp

本社・工場 〒650-0047 神戸市中央区港島南町3-3-19 TEL. 078-304-1551  
東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-7 A&Kビル2F TEL. 03-5820-4311

## Towards EXPO2025—参加支援

### ・空飛ぶクルマ! 「わくわく感」が高まる実証実験

参加企業への支援として大阪商工会議所が取り組むものの一つが、博覧会協会と行う「夢洲における実証実験」です。これは、会場となる夢洲で実証実験を行いたい企業を公募して提案のあった39件の中から9件を選定し、実験の支援をするというものです。

万博の会場建設が始まる2023年までは、地下鉄の工事が進められている以外はさら地のままなので、そこを実証実験の場所として使わせてもらいます。大阪商工会議所は、2017年から実証実験の支援を行っていました。2018年からは大阪府・市と三者で「実証事業推進チーム大阪」を立ち上げて協働しています。

選定された9件のうち、2022年3月末時点ですでに6件の実験が開始されています。「グリーンインフラの高度化に関する実証実験」(住友林業株式会社 [開始済み])、「自動運転を活用した未来社会の実装実験」(大阪市高速電気軌道株式会社 [開始済み])、「空飛ぶクルマによる飛行体験“Experience the Sky”」(LIFT AIRCRAFT社 [2022年予定])など、「未来社会の実験場」というコンセプトにふさわしい実証実験が名を連ねています。特に空飛ぶクルマの飛行体験は一般からの関心も非常に高く、わくわくする期待感をもたらしてくれそうです。

### ・リアルとバーチャルが同じ空間でつながる実験

現実空間と仮想空間をシームレスにつなぐ「コモングラウンド・リビングラボ」は、大阪商工会議所が関心のある企業と共に取り組む共同実験場で、万博会場を想定して人とロボットあるいはロボット同士がスムーズにリアルタイムの空間情報を共有するための実験などを支援しています。

現在は協力企業の社屋を借りて小規模なラボで実験的に取り組んでおり、18社の企業にも賛同を得て会員制で運営しています。ここでの成果を万博会場の一部で展開しようという話も進みつつあります。

これは個々の企業というより、企業コンソーシアムとして万博への参加を目指す取り組みで、実証実験と同様にレガシーとして残したいという意図があるため、非常に力を注いでいます。

### ・「ストーリー」に沿った中小企業・スタートアップが出展する大阪パビリオン

大阪商工会議所は大阪パビリオンで、大阪産業局との協働で中小・スタートアップ向け展示・出展ゾーンの企画運営を担っており、現在着々と準備を進めています。これは優れた大阪の中小企業・スタートアップを発掘・支援し、展示ゾーンでその成果や活躍を効果的に発信するものです。

当ゾーンの出展の大きなポイントは、万博会期の6か月間、企業を固定して同じ展示を継続するのではなく、その6か月間をある程度区切り、さまざまな「ストーリー」や切り口に沿って展示を入れ替えながら多種多様な中小企業・スタートアップが参加することによって、多様な展示を創出できることです。

### ・事業企画を持つ団体が選定され、団体が企業を選抜

今年3月にまとめた基本計画では、どんな計画やストーリーで出展するのか、取りまとめを行う企業・団体が事業企画を立て、それら団体が主導して中小企業やスタートアップを募集・選抜するスタイルとなります。よって、大阪商工会議所と大阪産業局はまず、事業企画を出す団体や組織を募集します。それぞれの団体が事業企画で

KANPOH CEILING & WALL SYSTEM REVOLUTION

日本製鉄スーパーダイヤ採用で、耐食性は溶融亜鉛めっきの15倍。  
後塗装(タールエポ)不要で、高温の室内天井でもコストを削減。

**高耐食性鋼製天井地下地材**

Super 軽天

※錯でお困りの方。耐震施工を考えている方。  
今すぐ **0120-6449-81** へ  
[Super 軽天] [TS スタッド] のカタログをお送りします。

従来の角スタッドに振れ止めを付け、下地材を一体化。  
簡単施工で強風・地震に強い壁・天井を実現し、工期も短縮。

**振れ止め付き角スタッド**

TSスタッド

**関包スチール株式会社**

本社 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-6-21  
TEL/06(6449)8811(代)

浦安営業所 〒279-0032 千葉県浦安市千鳥 15-30  
TEL/047(304)2050(代)

<http://www.kanpoh.co.jp/>

関包スチールの  
建築用鋼製天井・  
壁下地材シリーズ

描いたストーリー(コンセプトあるいはテーマ、趣旨)に合致した企業が選抜されるというわけです。

できるだけ多種多様な企業が出展できるよう、取りまとめる企業・団体も期間内に入れ替わります。5月には具体的に募集活動が動き始める予定です。

ストーリーを持つ企業・団体の募集から手がけ、出展企業を選抜して磨き上げ、開催後にはさらなる発展を支援する——このような手法により万博会期中のみならず一連の取り組みを通じて、大阪の中小企業・スタートアップの成長・発展、イノベーションの好循環につなげます。

開催前からもう万博は始まっています。

モノを並べた展示会とは異なり、「大阪の中小企業はこんなにすごいんだよなあ」とみんなの心を動かせるようなストーリー性を持った展示を目指したいと考えています。

## Beyond EXPO2025—万博後を見据えて

### ・2025年万博はレガシーとして何を継承するか

1970年の大阪万博の時には、太陽の塔というシンボルがあり、レガシーとして動く歩道やファストフードなどが生まれました。しかし後から振り返ってそう思うわけであって、最初からレガシーとなることを狙ったわけではなかったのかもしれない。大阪・関西万博のレガシーは何になるのか? というのは多くの方々の関心事でもあります、やはりコンセプトにある「未来社会の実験場」がヒントになるのではないのでしょうか。

大阪には「やってみなはれ」の文化があります。新しい技術とかサービスが試せる場が、この2025年の未来社会の実験場を経てよりステージアップするに違いありません。また、「いのち輝く未来社会のデザイン」という万博のテーマを敷衍するなら、命を輝かせるために多様な

価値観や文化が受け入れられる社会にならなければいけないということでしょう。それはまさにSDGsであり、大阪・関西万博の目指すところです。

140年を超える歴史を持つ大阪商工会議所は、1970年の大阪万博に関わりが深いだけでなく、日本の万博に古くから関わってきました。大阪は、昔から国内外から様々な人が集まり、その交流の中から新しいイノベーションを生み出しながら発展してきたまちだといいます。そのような大阪のアイデンティティを生かしたレガシーが2025年の万博の後も生まれていくでしょうし、ぜひ生み出していきたいと考えています。

### ・一時のインパクトではない長期的な発展形のレガシーを

大阪・関西万博は誘致の時から経済活性化の希望の星として期待が集まっています。そこに向けてインフラ整備が行われ、老朽化していた大阪のインフラが万博を機に更新されることも一つの大きなインパクトですし、併せて「未来社会の実験場」で試されたことが次の新しい社会インフラになっていく狙いもあります。

70年万博時が大阪のGDPのピークであり、その後低下したため、それをもって「大阪万博はイベントとしては大成功だったが、その後の経済活性化には寄与しなかった」という声があることも確かです。

今回の大阪・関西万博では、一過性の興行ではなく、参加企業や足を運んだ国内外の人々が万博会場での交流を通じてイノベーションを起こし、成長・発展を遂げ、発展形のレガシーを生み出す。それによって地域の長期的な発展・活性化への寄与が期待されます。

### 新製品 スマートウォールYS

小波スレート壁への二重施工、新築もOK



働き幅:635mm  
板厚:0.5mm・0.6mm

<b>QUALITY 01 高断熱</b> 既存材との2重壁構造になるので断熱性向上	<b>QUALITY 02 高強度</b> 断面性能値が大きく風荷重等外力に対して安全
<b>QUALITY 03 高美観</b> リズミカルな2・4・4非対称の外観デザイン	<b>QUALITY 04 高遮音</b> 既存材との2重壁構造の為 遮音性が格段に向上
<b>QUALITY 05 長寿命</b> 既存外壁を遮蔽し建物本体の劣化を防止	<b>QUALITY 06 経済性</b> 直接施工法で関連部品費用が発生せず経済的

### ヤマトカバールーフ 650

大波スレート屋根を現状のまま施工できるスレートカバー工法材



**高強度** 既存スレート+カバールーフで耐荷重性UP

**長寿命** 古スレートの処分費がかからず新築同様の美観

**高断熱** 既存スレート間の空気層で光熱費削減効果

大和スレート株式会社

関東支店 大阪支店 広島支店 福岡支店

本社 高松市天神前1-21 TEL 087-831-9141

大和スレートウェブサイト <http://www.yamatoslate.co.jp>



# 次代のニーズに向け強く躍進

# 児玉株式会社

札幌支店	札幌市白石区北郷5条6-3-10	TEL 011-872-3671	横浜支店	横浜市都筑区桜並木3-1-1F	TEL 045-949-1360	北九州支店	北九州市小倉北区赤坂海岸9-11	TEL 093-541-8881
仙台支店	仙台市若林区卸町3-5-5	TEL 022-232-5681	名古屋支店	名古屋市北区辻本通3-2-3	TEL 052-982-0070	福岡支店	福岡市博多区豊2-4-23	TEL 092-474-2233
新潟支店	新潟県三条市荒町2-24-28	TEL 0256-35-0411	大阪支店	大阪市中央区谷町7-5-8	TEL 06-6762-5741	沖縄支店	那覇市銘苅1-1-20	TEL 098-866-8260
埼玉支店	さいたま市北区宮原町2-18-1-2F	TEL 048-661-7075	高松支店	高松市元山町1272-6	TEL 087-867-8384	静岡営業所	静岡市清水区興津中町862	TEL 054-369-6333
東京支店	東京都墨田区緑4-22-2	TEL 03-3631-1701	広島支店	広島市南区仁保新町2-9-21	TEL 082-281-4261	旭川出張所	北海道旭川市豊岡1条2-4-1-1F	TEL 0166-37-8670

## オリジナル金物製作 **半世紀**

### 建築金物のエキスパート

**無溶接金物・吊元金具**

- 床・壁・天井用    ● 鋼製下地用    ● 防振・遮音
- デッキプレート・折板用    ● すじかい用    ● 耐震・耐風圧用
- H型鋼・C型鋼用    ● 鉄骨・木用    ● 耐火・防火用

金物製作・製品開発などご相談下さい。

建築金物製造販売・建築資材販売

## SAWATA 株式会社 サワタ

本社 〒661-0951 兵庫県尼崎市田能5丁目8番1号  
TEL (06) 6491-0677 (代) FAX (06) 6491-0699 番

岡山工場 TEL (0868) 28-9711 番 FAX (0868) 28-9788 番

田能工場・倉庫 TEL (06) 6491-1676 (代) FAX (06) 6491-1693 番

http://www.sawata.co.jp/ E-mail: info@sawata.co.jp

## SPACE TECHNOLOGY

きめ細かくスピーディに仕上げる…



## SPACE DESIGN

空間との調和を創造する…

## SPACE PRODUCTS

耐久性に優れた高品質の建材をつくる…

## NIKKO

HUMAN INDUSTRY

### 日幸産業株式会社

本社 / 大阪営業所 大阪市東住吉区中野4丁目4-35  
TEL: 06(6704)5084 FAX: 06(6704)5080  
東京営業所 東京都港区浜松町1丁目2-12  
TEL: 03(3438)0633 FAX: 03(3438)0669

天井ルーバーシステム

天井メッシュシステム

外装ルーバーシステム

## 建築空間を演出するNIKKOのスペース技術



## ユニークな企業として建築文化に貢献します。

# 平田タイル

- 本社 ● 関西タイル・エクステリア建材部
- 横浜タイル・エクステリア建材部 ● 本店タイル工務部
- 本店住設特販部 ● 本店住設営業部 ● 本店住宅建材部
- 京滋住宅建材部 ● 兵庫住宅建材部 ● 横浜住宅建材部
- 岡山支店 ● 広島支店
- 開発営業統括部 (● 東京営業部 ● 西日本営業部)
- オレンジ平田タイル 工事営業部

本社 ■ 〒550-0011 大阪市西区阿波座1-1-10 TEL 06-6532-1231 FAX 06-6532-0923  
東 京 ■ 〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー18F TEL 03-5308-1130 FAX 03-5308-1131

■ 住宅設備機器 ■ 住宅建材 ■ タイル  
■ タイル工事 ■ 住宅設備機器設置工事 ■ オリジナルタイル

www.hiratatile.co.jp/

登録証番号: JQA-QM4721  
内外装タイル工事  
住宅設備機器設置工事



一般財団法人 大阪住宅センターからのお知らせ

一般財団法人 大阪住宅センターが運営する住宅展示場「花博記念公園ハウジングガーデン」のYouTubeチャンネルが一新されました。これまでは30分あった動画を出展社30棟毎に約3分づつで独立して作成しコンパクトになりました。さらに会場のPR動画はタレントも起用した力作となっています。是非一度ご覧ください。



■花博YouTubeアカウント

[https://www.youtube.com/channel/UCQZbZ\\_J8SigCdi5PHyWICKw](https://www.youtube.com/channel/UCQZbZ_J8SigCdi5PHyWICKw)



■動画ランディングページ

<https://housing-garden.jp/hanahaku/onlinegallery/>

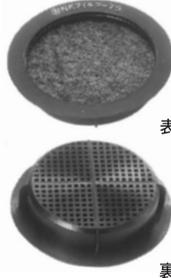
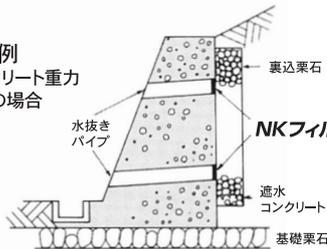
NKフィルターは、あらゆる擁壁のあらゆるパイプの種類と状態に対応します。

URL <http://www.nisan.co.jp>

一発施工の水抜きパイプ用フィルター

新しい土砂流出防止材 **NKフィルター** PAT.

施工例  
コンクリート重力  
擁壁の場合



にさんさんぎょう  
**二三産業株式会社**

〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-31  
TEL06(6944)1231 FAX06(6944)1232

輸出入  国内販売

# 淀鋼商事株式会社

●営業品目● 鋼板商品・建材商品・エクステリア商品・燃料・非鉄金属・産業機械・陸海輸送・損害保険・その他

本 社 / 〒541-0054 大阪市中央区南本町4-1-1(ヨドコビル5階)  
TEL.06-6241-7231(代) FAX.06-6241-7251(代)  
URL.<http://www.yodo-sho.co.jp>

支 店 / 東京・大阪・福岡 工 場 / 呉  
営業所 / 市川・名古屋・金沢・高知・広島・呉

## 「新製品・注目製品のPR戦略に、 広報誌『けんざい』をお役立てください」

NEW

ATTENTION

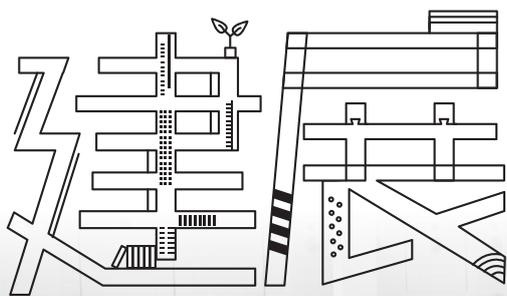
### ■「新製品・注目製品情報」の紹介記事が便利。掲載は無料です。

弊誌各号の「新製品・注目製品情報」は、話題の新製品・注目製品を読者にいち早くお知らせするページ。約2分の1ページのスペースで、各製品の概要・特長をコンパクトにご紹介します。しかも、掲載費用は一切不要。PR戦略や市場調査の一環として、ぜひお役立てください。

●お問い合わせ・お申し込みは・・・

一般社団法人日本建築材料協会「けんざい」編集部  
TEL:06-6443-0345(代) FAX:06-6443-0348  
URL:<http://www.kenzai.or.jp>

※掲載原稿は、フォーマットに基づき編集部で作成いたします。ご了承ください。



# 建築材料・住宅設備 総合展<sup>2022</sup> KENTEN



## 6/9<sup>[木]</sup> - 10<sup>[金]</sup> 開催

KENTEN オンライン 5/26<sup>[木]</sup> ▶ 6/24<sup>[金]</sup> 同時開催

日本建築材料協会・日本経済新聞社・テレビ大阪では 2022 年 6 月 9 日 (木)・10 日 (金) にインテックス大阪にて住宅・商業施設・ビルに使用される建材や設備、ならびに工法や業務効率改善ソフトなどの展示見本市「KENTEN」を開催致します。

KENTEN が開催される大阪では 2025 年に大阪・関西万博が開催されます。参加国や企業が持ち寄る SDGs の達成とその先の未来など、万博が掲げるテーマに沿った製品・サービスの開発が加速し、製品の市場への流通が拡大することが予想されます。この流れは、住宅業界で加速している「脱炭素化」とも大きくリンクし、より大きなトレンド、チャンスになると考えられます。

KENTEN では、「脱炭素化」や「ウッドショック対策」などの時流に沿った企画に加え、前回から取り組んでいる“ライフスタイルの変化”に対応する「アート・デザイン」「テレワーク」をテーマとしたゾーンを拡充し、SDGs が目指すゴールの 1 つである「住み続けられるまちづくりを」をキーワードとしたイベントとして開催いたします。

### 前回の KENTEN の様子をご覧ください

当協会の YouTube チャンネルでは、「KENTEN2021」のセミナーや出展ブースのダイジェストなど、前回の展示会の様子がわかる動画を公開中です。去年のセミナーはどのような内容のものが開催されたのか、出展ブースの様子や商材は？など、今年の開催前にぜひ一度ご覧ください。

You Tube

検索



## 今すぐ役立つ情報が盛りだくさん

開催までいよいよ2ヶ月を切った建築材料・住宅設備展2022。今回は2日間の開催で延べ約1万人の方々に来場いただきました。展示した企業各社からのアンケートでは7割以上が「今後の商談に期待できる」と回答するほど、来場者にとっても有益で今すぐ役立つ技術や商品が展示されています。

出展企業も内・外装材や金属工事材などの建材関連製品はもちろんのこと、コロナ禍で俄然注目度が高まっている抗菌・抗ウイルス/空調・換気関連商品、さらにはスマートホーム、IoT関連、建設ソフト・システム関連といった次世代の建築業界へリーチする商材など今年も多種多様な出展企業が揃いました。



## 優良製品・技術表彰「KENTEN AWARD」を今年も開催

KENTENの代名詞ともなった『優良製品・技術表彰「KENTEN AWARD」』を今年も開催します。本

表彰は、建築材料、住宅設備としては日本で唯一の経済産業省と国土交通省の認めた賞として、様々なジャンルから選りすぐりの製品・技術が集結します。経済産業省、国土交通省をはじめ特別協力いただいている建築団体より選出いただいた委員の方々によって、各賞の選定を行います。様々な視点から選出される本表彰は、エントリー製品を見るだけでなく、どの製品が栄冠を得たのか、にも例年注目が集まります。

## 今年もセミナーが充実

本展示会の大きな魅力として来場者の方に好評なのが、多彩なセミナー。第一線で活躍する建築士の方々による実績とともに紹介される建築士の目線や、各業種の技術に関する講演。さらにはメーカー・建築士・研究機関によるトークセッションなど、多種多様なセミナーを2日間絶え間なく開催します。これらのセミナーを聴講することで、『明日の現場で活用できる製品・技術』だけでなく、『近未来の建築』に役立つ情報・知見を手に入れていただけるはずです。

## オンラインも強化

前回からハイブリッド型展示会として運営をはじめたKENTENですが、今年はオンライン展示をさらに強化。ネット上ならではの展示を各社が行うだけでなく、業種を横断した展示でより立体的な情報収集が可能になります。

リアルの展示会前の予習として、また展示会で見た内容の振り返りとして等、様々な活用にご期待ください。

# 2022 優良製品・技術表彰「KENTEN AWARD」実施

日本で唯一の経済産業省と国土交通省が認めた建築材料・住宅設備の賞『優良製品・技術表彰「KENTEN AWARD」』を今年も実施します。

様々なジャンルから、選りすぐりの製品、技術が集結。これらの製品・技術を、国土交通省・経済産業省をはじめ特別協力いただいている建築団体よりご選出いただいた委員の方々によって選出し、本年度のアワードが決定します。



# KENTEN の魅力



## 新価値 + トレンド企画の開催

「ウッドショック対策」や「脱炭素化」など時流に沿ったテーマ展示やセミナーを実施し、課題解決策を提案するとともに、新たなトレンドを発信する場とします。



## セミナーの充実

KENTEN でしか聞くことのできないセミナーの開催や、オンラインのみのセミナー開講など多数セミナーを開講します。



## 同時開催展が充実 (予定)

2日間の開期中は会場となるインテックス大阪で様々な展示会が同時開催。本展示会だけでなく、数多くの新たな技術や製品、そして発見を得られるチャンスです。

【開催予定展示会例】「建築・建設現場生産性向上フェア」「防犯防災総合展」「バリアフリー / 慢性期医療展 / 看護未来展 / 在宅医療展」「関西エクステリアフェア」「サービスロボット展」



## オンラインを強化！

オンライン建材紹介サービスとの連携や、オンラインページ、SNS の充実を強化することで、展示会期間以外にも出展者の情報を発信。日本だけでなく世界への情報発信を行い出展効果の高い展示会を目指します。

# 新企画・強化企画

2022年のKENTENでは、新たな課題を解決することを目的としたゾーンの拡充、時流にあった製品を紹介するコーナーを展開します。



## ウッドショック対策！木材支援 建築木材ゾーン

NEW

ピンチをチャンスに！ウッドショックにより見直される「国産材」や、非住宅への活用も広がる「CLT」など、注目度が高まる木材ならびに、構造計算や工法など木材にスポットを当てたゾーンを展開します。



## 脱炭素化へ ZEH 支援ゾーン

NEW

「脱炭素化」への対応を求められる中で、新築戸建てに太陽光パネルの設置義務化が議論されるなど、今後更に注目度が増す“エネルギー”に関連するゾーンを展開。「ゼロエネ化」「ゼロカーボン化」「高気密化」などの製品やサービスが並ぶゾーンを目指します。



## リモートワーク / テレワーク対応ゾーン

住まいやオフィス以外の場所でのリモートワーク、テレワーク推進のためのゾーン。快適で働きやすい環境づくりを実現する吸音システムや防音床材、書斎づくり、個室型ワークスペースなどの商材やサービスが集まります。



## デザイン建材 / アートゾーン

商空間やオフィスにアート、植物を使った空間演出を導入して従業員のモチベーションアップや働き方改革、ブランディングの向上を狙う企業が増えています。また、リモートワークの普及により、家庭の時間が増えたことで生活空間へのこだわりが注目を集めています。当ゾーンではそういった需要にこたえるデザイン建材や、アートに関連する商材を展開します。

## 新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症への対応策について



イベントに係る全参加者  
(来場者/出展者/運営スタッフ)と  
個人の安全の確保



ソーシャル  
ディスタンス  
の確保



会場の  
混雑緩和策



その他の対策

【参考資料】●主催者向けガイドライン(発行:公益財団法人大阪観光局) リンクURL: <https://mice.osaka-info.jp/page/mice-guideline>

## 開催概要

名称	建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2022
会期	2022年6月9日(木)・10日(金)
会場	インテックス大阪 (〒559-0034 大阪市住之江区南港北1-5-102)
主催	(一社)日本建築材料協会、日本経済新聞社、テレビ大阪 (順不同)
共催	大阪建築金物卸商協同組合
後援	経済産業省、国土交通省、環境省、大阪府、京都府、兵庫県、大阪市、東大阪市、京都市、神戸市、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、(一社)日本建築学会 近畿支部、(一社)大阪建設業協会、(一社)日本建設業連合会 関西支部、(一社)日本建築構造技術者協会 関西支部、(公社)日本建築積算協会 関西支部、(一社)建築設備技術者協会 近畿支部、(一社)大阪電業協会、(一社)大阪空調衛生工業協会、(一社)大阪府設備設計事務所協会、(一社)関西建築構造設計事務所協会、大阪建築金物工業協同組合(予定・順不)
特別協力	(一社)日本建築協会、(公社)大阪府建築士会、(公社)日本建築家協会 近畿支部、(一社)大阪府建築士事務所協会
運営事務局	テレビ大阪エクスポ
入場料金	無料〔登録制〕
目標来場者数	10,000人
展示規模	130社・団体、150小間(見込)

# 省力化、快適、健康、安全、安心 環境性向上、資産価値の向上

エスケー化研は、技術革新を推進し、未来へつながる新型製品を提供し続けます。



建築仕上材の総合メーカー

## エスケー化研株式会社

社：大阪府茨木市中穂積 3-5-25 ☎072-621-7733

詳しくはホームページをご覧ください  
<https://www.sk-kaken.co.jp>



# PIAS

# ピアスピス

# ピアスタ

建築用ねじ・工業用ねじ・関連製品の製造・販売



## 信頼のブランドとユーザーの立場にたった製品開発で 魅力あるファスナーをお届け致します。



きゅう ぴ せい ら  
株式会社 九飛勢螺

大阪本社  
大阪市住之江区新北島4-3-44 TEL 06-6681-5858 FAX 06-6681-5855  
東京営業所  
東京都台東区浅草6-15-2 TEL:03-6802-3397 FAX:03-6802-3398



## 工務店からエンドユーザーまで、窓・ドアの販売施工にとどまらない価値をお届けする。

大阪・泉南地域の中心地、岸和田に本社を置く阪南産業株式会社は、代表取締役社長の神藤佳浩氏をトップに、ガラスサッシに代表される住宅建材の販売・施工を行っている。1967(昭和42)年に父の神藤英夫氏が個人事業の「阪南硝子店」を開業したのが始まりだ。「正直な商売」と専門業ならではの付加価値の追求で取引先の信頼を勝ち取ってきた。



代表取締役社長

### 神藤 佳浩 氏

大阪府生まれ  
大学卒業後、広告代理店での営業勤務を経て、阪南産業(株)に入社。1999(平成11)年に代表取締役社長に就任

社名 / 阪南産業株式会社  
代表者 / 代表取締役社長 神藤佳浩  
創業 / 1967(昭和42)年10月  
設立 / 1971(昭和46)年10月  
資本金 / 3,000万円  
従業員 / 6人(2022年4月現在)  
事業内容 / 鋼製建具全般、建築用板ガラス、シャッター、エクステリア、自動ドア、防犯システム構築および鍵などの防犯製品、各種住設機器、木製建具および内装建材の販売・施工、金物工事

本社所在地 / 大阪府岸和田市箕土路2-12-40

大阪営業所 / 大阪市中央区南船場1-16-23

TEL / 072-441-8666

FAX / 072-441-8667

URL / <http://www.han-nan.co.jp/>

### ■建築用板ガラスからサッシ、あらゆる建具へ

——創業背景や当時の状況について教えてください。

**神藤** 当初はガラス施工店として父が創業しました。その後、1970年代辺りからアルミサッシの普及が進むにつれ、当社のようなガラス施工店の多くがサッシも併せて販売するようになりました。というのも、元々ビル用の窓はスチール製が主で、そこにアルミサッシメーカーが新規参入という形で入ってきた。そのためにガラス屋さんを販売ルートとして活用しようとしたのですね。そんな背景があってアルミサッシをはじめとする鋼製建具を扱うようになりました。

### ■知識を付加価値に、責任ある販売・施工に徹する

——建具から多様な商材に展開されたのですか？

**神藤** 開口部に取り付ける建材は、おそらく様々な建材の中でもっとも性能が進化したものの一つだと思います。例えばガラスは、単板のガラスから複層ガラスをはじめとする機能ガラスへと進化しました。窓も最初は木製からスチール、そしてアルミサッシ。今では樹脂サッシも出始めています。建物の開口部は、外部と内部をつなぐ箇所です。この場所の断熱性能をアップすることが、建物の性能に直結します。またアルミやスチールという素材をベースに、各メーカーもその取り扱い商材を多岐に広げてきました。例えばカーポートや門扉などのエクステリア建材などです。我々も、メーカーとの信頼関係をベースに、その取り扱い商材を拡大してきました。——取り扱い商材を拡大する経緯はどのようなものだったのですか？

**神藤** やはり、お客さまに良いものを届けたいという気持ちからですね。また信頼できるメーカーとの関係というものが非常に大きいです。日本の建築業界は、販売施工を同じ会社が行うことで、何かあったらうちが責任を取ります、という責任施工の文化です。ですので、よくわからないメーカーのものを販売することはできません。今やガラスやサッシ



本社2階に設けたショールーム

シだけでも膨大な種類があり、それぞれに性能の特性があります。お客さまの本当に求める機能に応じた商材を提案することが大切です。

——知識の提供も大事な役割ということですか？

**神藤** わわれわれのような業者は、そういう専門知識を持ったコンサルタントとしての役割も担わないと意味がないと思っています。考えてみてください。巷には同業者があふれていわば飽和状態のなか、どうしても価格競争に陥りがちです。だからこそ専門知識とノウハウが付加価値となるわけです。またこれからは建物を大切に使うという中で、修理や取り替えといったご要望に応えることが非常に大切だと思います。そのためには建材に対する知識と施工技術が必要です。窓やドアのことならなんでも相談していただける存在でありたいですね。

最近ではエンドユーザーにも、私たちの知識や技術という付加価値を届けられるよう努めています。

## ■エンドユーザーとの接点で事業に広がりを持つ

——エンドユーザーとはどのように関わるのですか？

**神藤** 当社は基本的にBtoBで、工務店に建材を材工で納める形で建築に携わりますが、BtoCも大切な事業の柱として捉えています。中古住宅を購入する人も増え、実際にその家を建てた工務店とのつながりが切れている方々は想像以上に多いです。その方たちは、家の「お困りごと」につ

いて、誰に相談してよいかわからないのが現状です。私たちは窓のプロとして、窓を通じて家のお困りごとを解決していくことを目指し、2015(平成27)年には、ドア・窓の困りごとやリフォームに関するサポートを行う「MADOショップ」を開業して、エンドユーザーからのアクセスを増やしています。

BtoCビジネスの面白みは何と言っても直接お客さまに「お願いしてよかった」と喜んでもらえることです。やっぱり商売って、世の中の困ったことを解決するところから始まっているんだなあ実感します。

——阪南産業さんの強みは何だとお考えですか？

**神藤** 「信頼」だと思います。適正な商品を適正な価格で販売施工するという正直な商売を数十年ずっと続けてきた確固たる自信があります。厳しい価格競争の中で数ある下請け業者からメーカーや工務店に選ばれ続けているのは、当社ならではの付加価値を追求してきた積み重ねがあるからだと思います。

——今後の会社の展開や方向性を教えてください。

**神藤** 最最重要なのは将来のニーズにどう対応していくかでしょう。窓は断熱性を重視した環境性能、ドアは防犯性を重視したIoT技術やスマホなどで施錠を遠隔操作するといったスマートホーム機能がトレンドで、まさに高機能合戦の様相を呈しています。住宅がスマートホーム化するときに、われわれのやってきた責任施工や専門業者としての付加価値という強みだけでは対応し切れなくなる可能性があります。

建築は本来、さまざまな業種の専門業者が各自の担当部分を手がける分業体制が基本ですが、スマートホームのような計画的に管理される建物に進化してくるにつれ、例えば開口部にしても内側と外側の領域、設備、電機領域やIoT関連のシステムなど、それぞれの知見が総合的に必要になります。今後そのすき間を埋めるような領域が生まれてもおかしくありません。そんなすき間にも柔軟に対応し、われわれなりの新しい価値を提供していくことができる企業でありたいです。



本社社屋外観



施工だけでなく修理まで丁寧にフォロー



様々な案件に柔軟に対応できるのも幅広い知識あってこそ

## (一財)日本建築総合試験所 研修事業について

### 1. はじめに

(一財)日本建築総合試験所(以下、当法人という)では、「試験・研究」「計測器の校正」「調査診断・監修・耐震診断判定」「数値解析・技術開発支援」「JIS製品認証」「確認検査・住宅性能評価等」「性能評価・性能証明等」「構造計算適合性判定」などの業務を実施しています。

また、上記業務に加えて、研修事業を通じ、建設業など産業界の技術者育成にも力を入れています。本稿では、当法人で実施している研修事業について紹介します。

### 2. コンクリート現場試験技能者認定制度(SiTeC)

コンクリート現場試験技能者認定制度(SiTeC)は、建設現場で実施されるコンクリートの試験業務を適正に行う力量を持つ試験技能者を認定登録することにより、検査業務の更なる適正化と試験技能者の社会的立場を確立することを目的として、2000年に設立した制度です。

例えば、フレッシュコンクリートの受入検査では、試料採取、スランブ試験、空気量の測定、圧縮強度試験用供試体の作製、スランブフロー試験、温度測定および塩化物量の簡易試験について実技試験を受けていただくとともに、コンクリートの基礎知識についての筆記試験を受けていただきます。

本認定制度では、認定取得のための研修も実施しており、力量維持のために更新制を導入しています。



本認定制度は、国土交通省近畿地方整備局、大阪府・兵庫県等特定行政庁、学識経験者、設計、監理、施工、生コン製造、エンドユーザーである消費者それぞれの団体および当法人の委員から成る委員会で開催しています。なお、本認定制度は、東京都建築材料試

験連絡協議会のコンクリート採取試験会社登録制度規程にも則っています。

1月31日現在の登録者数を表-1に示します。

表-1 SiTeC 登録者数 (2022年1月31日現在)

試験名称	認定区分記号	登録者数
フレッシュコンクリートの受入検査	F、Ft	1193名
RI 水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定	FA	19名
電子レンジを用いたフレッシュコンクリートの単位水量推定のためのモルタルの採取方法および質量減少試験	FB	81名
コンクリートの反発度の測定	HA	102名
電磁誘導法によるコンクリート中の鉄筋のかぶり厚さ測定	HB	49名

### 3. 試験要員認定制度(LaboTeC)

試験要員認定制度(LaboTeC)は、建設工事の監理に関わるコンクリートの品質試験やコンクリート製造者による製品試験および原材料の品質試験の内、試験室で行われる試験業務を適正に行う力量を持つ試験要員を認定登録することにより、工事監理業務や製造者品質管理業務の更なる適正化と試験要員の社会的立場を確立することを目的として、当法人の試験研究センターが専門性を有し、試験・実績豊富な試験項目を対象に2005年に設立した制度です。

例えば、プレキャストコンクリート製品工場の試験では、プレキャストコンクリート製品の曲げ試験および寸法測定について実技試験を受けていただくとともに、プレキャストコンクリート製品の基礎知識についての筆記試験を受けていただきます。

本認定制度では、認定取得のための研修も実施しており、力量維持のために更新制を導入しています。



本認定制度は、学識経験者および当法人の委員から成る委員会で運営しています。

1月31日現在の登録者数を表-2に示します。

表-2 LaboTeC 登録者数 (2022年1月31日現在)

試験名称	認定区分記号	登録者数
プレキャストコンクリート製品工場の試験	LP	483名
コンクリートの圧縮強度試験	LCA	47名
コンクリートの曲げ強度試験	LCB	11名
コンクリート用骨材の試験	LAA	61名

#### 4. 船内騒音測定技術者講習会(NoMS)

SOLAS条約のもと2014年7月より義務化された船内騒音コード(MSC.337(91))では、建造時に船内騒音測定を実施することが規定されています。この中で測定者に対して、測定技術および同コードに関する知識等を有することが要求されています。そこで本講習会では、船内騒音測定を行う実務者を対象に、騒音測定の基本的な技術や船内騒音コードに定められている手順について、各専門の講師による講義を行います。

本講習会は、正確かつ公正な船内騒音測定の普及を目指して開催されるものであり、講習会の最後に理解度確認テストを受けていただきます。また、力量維持のために更新制を導入しています。



当法人は、国土交通省より当該講習会の実施機関として認定されています。本講習会は、学識経験者、行政、関係団体および当法人の委員から成る委員会で運営しています。

1月31日現在の登録者数を表-3に示します。

表-3 NoMS 登録者数 (2022年1月31日現在)

制度名称	登録者数
船内騒音測定技術者登録制度	497名

#### 5. コンクリート工事実務研修

コンクリート工事実務研修は、大阪府内建築行政連絡協議会制定の「コンクリート工事に関する取扱要領」に基づき、1977年より当法人で実施している研修です。大阪府内のコンクリート工事に携わる関係者の知識・技術の向上を目的とした研修を行っています。

本研修では、コンクリート工事に関する行政指導、コンクリート技術の発達と最近の取組み・種類・品質、コンクリートの材料・調査、施工計画の基本・生コン発注、コンクリートの運搬・圧送・打込み・養生、品質管理・特殊なコンクリート・単位水量に関する一般知識、フレッシュコンクリートのスランプ・塩化物量・空気量・温度等の測定についての講義を受けていただきます。本研修は、講義と考査で構成されており、講義受講後に筆記テストを受けていただきます。



本研修は、コンクリートに関する学識経験者、建設関係団体、コンクリート製造関係団体等コンクリート工事に携わる関係者等および当法人の委員から成る委員会で運営しています。なお、本研修は兵庫県「コンクリート工法に関する指導要綱」にも則っています。

#### 6. おわりに

今回は、当法人の研修事業について紹介させていただきました。研修に関するお問合せは、下記連絡先までお気軽にご連絡ください。

#### ■お問い合わせ先

(一財)日本建築総合試験所 事務局 総務部 研修課  
〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-8-1  
TEL: 06-6834-4775(研修課 直通)  
HP: <https://www.gbrc.or.jp>

## 1698 大阪中之島美術館

大阪の歴史・文化の集積地であり、水都のシンボルでもある中之島に今年2月、新しい美術館が誕生しました。構想当初から長い時間がかかりましたが、多くの人々の「美術館を実現したい」との思いが結実。「展覧会入場者だけでなく幅広い世代の人が誰でも気軽に自由に訪れることのできる、にぎわいのあるオープンな屋内空間」と同館が定義する「パッサージュ(仏語で歩行者専用の通路の意)」を核とした、今の時代の大阪にふさわしい美術館が完成しました。

「けんざい」編集部



外観

### 注目の中之島エリアに第一級のコレクションを収蔵

大阪中之島美術館は、大阪市が誇る第一級の美術コレクションと中之島エリアの魅力、さらに民間の知恵を生かして、都市の新たな価値を創造していくというコンセプトで計画された文化施設です。美術館建設の構想が最初に打ち出されたのは1983(昭和58)年で、実に40年近くの年月を経て完成しました。大阪市都市整備局企画部ファシリティマネジメント課長・洞正寛さんが、開館までの背景や新たな価値創造のための取り組み、建築的特徴などについてお話をいただきました。

「新美術館建設には紆余曲折があり、一度は白紙になりました。しかし、文化芸術のみならずまちづくりに貢献する施設が必要だという観点で議論された方針が2014(平成26)年に出され、具体的に話が動き始めました」と洞さんは言います。2017(平成29)年に設計案が決定し、2021(令和3)年6月末に竣工、そして今年2月、めでたく開館の運びとなりました。

最大の魅力が佐伯祐三やモディリアーニなどの名作群を含む、6,000点超のコレクションです。「約40年にわたり市民の方々から寄贈いただいたり、寄付金から購入したりして収集した貴重な作品です。これまで市の学芸員の手で大切に管理しながら国内外各地に貸し出して鑑賞しても

らっていましたが、やっと作品たちの帰る所・居場所となるホームができました」。

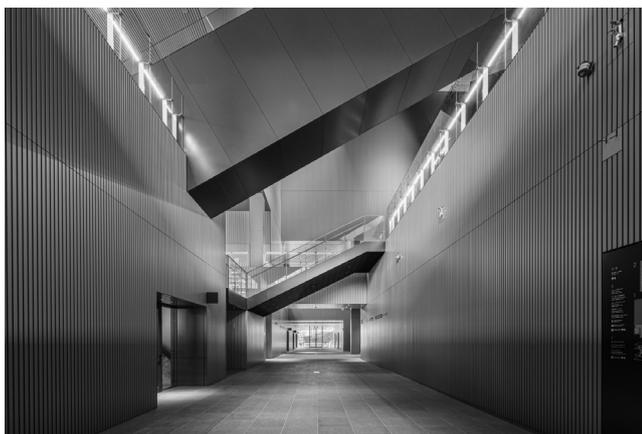
### 国内美術館で初となるコンセッション方式のPFI事業

運営には、美術館・博物館では全国初となるコンセッション方式のPFI(所有権は公共主体で運営権を民間業者に設定する手法)を導入しました。

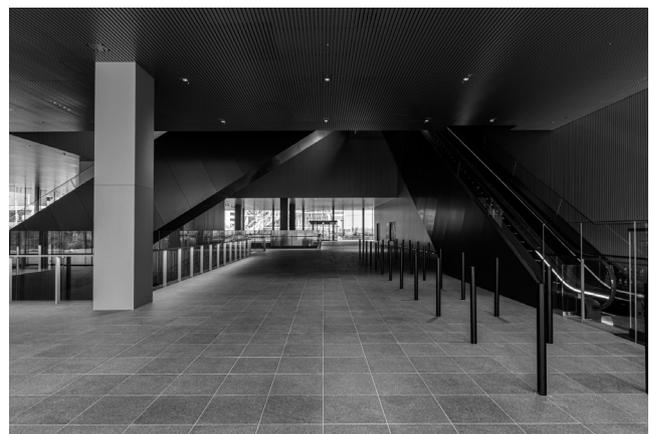
この試みについて洞さんは、「集客力強化につながる効果的な情報発信や話題性のあるイベントの開催、魅力的で満足度の高いショップやレストランの提供、さまざまな分野のリソースやノウハウを持った企業と連携したエリアプロモーションの展開など、市だけでは難しい取り組みも、民間事業者が直接携わることで創意工夫をもって実行できるのではないか、といった期待、意図がありました」と言います。

美術館では初の事例となるため、見込んだ効果が現れ事業として一定の成果となれば、他の自治体にとってもよいモデルケースとなり、これからの美術館運営にとって新たな選択肢を示すことができます。

本館1階には、豊富なアイテムを揃えたインテリアショップを擁し、今後、カフェ・レストランの開店も予定され、美術館という枠を超えた「楽しめる複合施設」となっており、これまでの美術館にはないサービス提供にも関心が集まっています。



1・2Fは出入り自由。こちらはショップエリアのある1F



デッキから入った来館者は2Fの大空間へ



パッサージュの中心をなす巨大な吹き抜け

## 人と活動が交錯する都市のような美術館

609枚のプレキャスト・コンクリート板で構成された黒いキューブ型の建物は、一見美術館とは分からない珍しい外観をしています。設計案は公募型設計競技で(株)遠藤克彦建築研究所に決定。「黒いキューブのデザインは、都市に埋没しない、中之島の新しい魅力やアイコンとしての存在感を示しています。美術館の建築の核となるのは、パッサージュの考え方なのですが、遠藤さんの設計案は、デザイン性の高いパッサージュ空間が新しい美術館の独自性につながるとして高い評価を受けました。

パッサージュを建物の「背骨」と位置付け、展示ホール、ホワイエ、屋外空間であるアートデッキもパッサージュの一部ととらえ、1～5Fの吹き抜け空間を介して立体的につながること、「さまざまな人と活動が交錯する都市のような美術館」を表現しています。

都市の回遊性を高めるため1・2Fは地上からもデッキからもアクセス可能で、誰もが気軽に訪れ、自由に通り抜け、アートをはじめとする多様な活動ができるオープンな空間となっています。

また、最新の省CO<sub>2</sub>技術が採用されているのも特筆すべきポイントです。電力会社と共同で国土交通省のサステナブル建築物等先導事業(省CO<sub>2</sub>先導型)にプロジェクトと



4・5Fの開口部からは中之島と周辺の眺望を楽しめる

名称：大阪中之島美術館  
所在地：大阪市北区中之島4-3-1  
TEL：06-6479-0550(代表)  
URL：美術館公式 <https://nakka-art.jp/>



4・5Fは展示室 5Fは大規模巡回展にも最適

して採択されました。これは、同館の新築に当たり、中之島地区全体でエネルギー管理に取り組むことを目的としたプロジェクトです。

「美術館は、美術品保護のための空気環境など、展示・収蔵に多くのエネルギー消費を伴います。そこで、省エネルギー対策のほか、エリア全体での熱融通計画に基づいて、堂島川・土佐堀川の水を利用した地域冷暖房システムの導入、多様な熱源と水蓄熱槽の設置、その他の先導的技術の組み合わせによって、省CO<sub>2</sub>と防災力向上の両立を目指しました。時代が求めるサステナビリティを備えた、いわばスマートミュージアムです」。この仕組みによって、美術館単体だけではなく地区全体での省エネが可能となり、将来的に周辺施設が一体となって展開されていくことが期待できます。

同館はビジョンとして、「美術館の基本を『いま』に結び、『これまでにない』をめざす」ことを掲げています。歴史をつなぎ、美術館本来の機能を果たすとともに、全く新しい美術館像をめざす——どんな姿になっていくのか、見守り、応援していきたいものです。

写真提供・取材協力：大阪市



新美術館建設の計画の変遷



# 避難弱者をつくらない。 全ての人安全に 避難できる。

床埋設式降下型避難機器

## UDエスケープ・ウィズ



UDエスケープをさらに進化させ、今まで避難が不可能といわれていた車椅子利用者も、避難が可能になりました。

車椅子利用者は、車椅子に座ったまま、単独避難が可能となり、また、介助者がいる場合でも二人同時に避難できます。避難器具を想定しているため停電時でも使用できる無電力仕様です。



<https://www.naka-kogyo.co.jp>

札幌支店 Tel. 011-662-7611 東京支店 Tel. 03-5826-2710 名古屋支店 Tel. 052-709-7771  
大阪支店 Tel. 06-6886-8966 広島支店 Tel. 082-527-1020 福岡支店 Tel. 092-452-8611



### 職人モリソンが アイデアを カタチにします

- メタル天井材
- スバンドレル
- 導水天井材
- ビルエッジパネル
- サイディングジョイナー
- サンシャインウォール
- まもり〜の
- スライドパーティション
- ワンにゃんフリーパス



## 森村金属株式会社

本社 / 工場 東大阪市角田1-9-1 〒578-0912 TEL.(072)962-7321 FAX.(072)965-6954 ●IP電話 050-5509-7166  
東京支店 東京都中央区八丁堀3丁目7-1 TEL.(03)3552-0191 FAX.(03)3552-0190 ●IP電話 050-5509-7167  
宝ビル本館4階 〒104-0032  
名古屋支店 愛知県名古屋市中村区則武1丁目10番6号 TEL.(052)453-2247 FAX.(052)453-2248  
側島ノリタケ第1ビル504号室 〒453-0014  
九州営業所 福岡市博多区博多駅南1丁目7-22 TEL.(092)432-8619 FAX.(092)432-8620  
フックローン福岡ビル4階B号 〒812-0016  
関東工場 千葉県富里市美沢7番7号 〒286-0225 TEL.(0476)90-0031 FAX.(0476)90-0032

## 変わること、 変わらないこと。

大量生産・大量消費ではなく、  
確かな品質と美意識を宿した製品が、  
時代を超えてながく愛されること。

私たちユニオンは、  
創業からずっと、持続可能な未来の在り方を見つめ、  
ドアハンドルを“アートウェア”と呼べる  
領域にまで高めてきました。

そして今、ものづくりのさらなる持続性を追求し、  
役目を終えた製品をアップサイクルすることで  
新たな循環を生み出そうとしています。

時代がどのように大きく変化しようとも、  
私たちはこれからも  
地球基準のアップデートを重ねていきます。

アートウェアの本質を、変えることなく。

**UNION**  
ARTWARE

[本社・大阪支店]  
550-0015 大阪市西区南堀江2-13-22 tel 06-6532-3731

[東京支店]  
135-0021 東京都江東区白河2-9-5 tel 03-3630-2811

[名古屋営業所]  
454-0805 名古屋市中川区舟戸町3-20 tel 052-363-5221

[www.artunion.co.jp](http://www.artunion.co.jp)

### 2022年の優秀学生賞・奨励賞を発表

一般社団法人日本建築材料協会は、建築材料を主として勉学する大学院生、大学生および専門学生等に対し建築材料の普及啓発に努めるため、建築材料の調査研究、新たな開発および発展に寄与した学生を高く評価することを目的として優秀学生賞を創設しました。

創設後、6回目を迎えた2022年は教育機関の推薦を受けた論文・作品を選考委員会によって選考を行い、優秀学生賞33名・奨励賞1名を表彰いたしました。

#### 【2022年受賞者】優秀学生賞（推薦日付順）

##### 大学院・大学部門

卒業論文	モルタルの電気化学特性に温度が与える影響の分析	宇都宮大学	出平 裕樹
修士論文	微生物セルロースナノファイバーを混和したセメント系材料の基礎性状の評価とその利用に関する研究	室蘭工業大学大学院	黒岩 笑海歌
卒業論文	土壁のい草刷き仕上げによる筋目模様の形成に関する実験的研究	大阪工業大学	勝間 美月・中辻 智実
卒業論文	二酸化炭素透過度を用いた表面含浸材の中性化抑制効果の評価方法に関する検討	芝浦工業大学	川村 創士
卒業論文	欠点がスギ製材の曲げ破壊に与える影響に関する実験的考察	九州大学	川口 太一
卒業論文	建設用 3D プリンタに適用可能な層間補強システムの開発に関する基礎研究	東北大学	浅川 智哉
修士論文	建設用 3D プリンタに適用可能な FRCC の材料設計と評価方法の開発	東北大学大学院	宮田 賢優
卒業論文	誘電測定によるコンクリート初期養生度評価に関する検討	東京都市大学	佐々木 良・田中 寛汰
修士論文	再生骨材中の塩化物が R C 部材中の鉄筋腐食に及ぼす影響	明治大学大学院	寇 靖
卒業論文	局所的な水分状態がコンクリート中の鉄筋腐食に及ぼす影響	東京理科大学	細川 隆行
修士論文	暑中環境で施工される種々の強度の構造体コンクリートに関する研究	九州大学大学院	金原 卓哉
卒業論文	10年以上の屋外暴露をした改質柿草き材に関する劣化性状の定量評価と劣化判断指標の検討	工学院大学	竹内 秀人
修士論文	虫害を受けた木部材の内部構造特性の可視化と特殊アクリル樹脂充填による保存再生技術の開発	工学院大学大学院	原田 勇輔
卒業制作（作品）	Mars 2030 Magnesium Carbonate Concrete を用いた火星有人探査拠点の設計	東京大学	佐伯 直彦
修士論文	発泡プラスチック系断熱材の水分による高分子構造変化に関する研究	北海道大学大学院	イム コビン
卒業論文	モルタル中の電食鉄筋の微視的構造変化に関する研究	北海道大学	石倉 我玖
卒業論文	画像相関法を用いた岩石の微小範囲のヤング率に関する研究	名古屋大学	前川 昂輝
卒業論文	竹の建築への活用に関する基礎的研究 - 建築事例調査に基づく竹の活用方法の分析 -	早稲田大学	有村 美千路
卒業論文	暑中期におけるコンクリート温度抑制低減対策に関する調査研究	西日本工業大学	山下 秀
修士論文	伝統土壁の小舞下地に関する研究 - 竹と縄の物性および面外剛性に影響を及ぼす要因の把握 -	早稲田大学大学院	益田 実佳
修士論文	浮遊選鉱法により改質した木質バイオマス燃焼灰の特性に関する研究 - セメント硬化体の反応性状とモルタル性状 -	北九州市立大学大学院	山崎 勇輔
修士論文	北前船寄港集落における持続可能な建築構法と立地環境との関係性 - 日本海側集落を対処として -	芝浦工業大学大学院	石田 拓也
修士論文	ジオポリマーの建築物適用に向けた耐火性状の把握及び複合材料の開発を目的とした実験的研究	日本大学大学院	國井 弘樹
卒業論文	各非破壊検査法による自己修復コンクリートのひび割れ修復度の評価	日本大学	大越 康貴
卒業論文	脱炭素社会の実現を目指した二酸化炭素固定化コンクリート (CCC) 及び無焼成レンガの開発	日本大学	河合 奎亮
修士論文	コンクリートのひび割れの自己治癒を目的としたバクテリアの適用性に関する基礎的研究	日本大学大学院	川崎 浩長
卒業論文	圧電効果を用いたコンクリートの遷移帯におけるひび割れ検出	立命館大学	出口 侑弥
修士論文	断面修復した鉄筋コンクリート梁における曲げ応力と力学性能の関係	立命館大学大学院	神代 康輔
卒業論文	超高層建物の大規模修繕に関する研究	日本大学	小川 大歩・富田 宇熙
卒業論文	加熱改質フライアッシュを用いたポリマーセメントモルタルの基礎物性に関する研究	大分大学	白岩 孝介
修士論文	ベトナムにおけるフライアッシュのコンクリート用混和材への利用に関する研究	名城大学大学院	DAO THI PHUONG

##### 短期大学・高等専門学校部門

卒業制作（作品）	世界を変える力	修成建設専門学校	VALENCIA CHRISTINE JOHN KARLY
卒業制作（作品）	備 菜	修成建設専門学校	田中 景梧

#### 奨励賞

##### 大学院・大学部門

卒業論文	島根県の北前船寄港地、鷺浦の空間構造	芝浦工業大学	穂積 モモ
------	--------------------	--------	-------



一般社団法人  
**日本建築材料協会**  
 JAPAN BUILDING MATERIALS ASSOCIATION

当協会では随時会員を募集しています。  
 協会のサポートや活動内容について詳しくは事務局までお気軽にお問合せください。

■ ■ 主な事業 ■ ■

大規模な建築材料・住宅設備総合展の開催	建材情報交流会の開催	調査研究
講演会・見学会の開催	建築業界諸団体との連繋	国際交流
異業種交流	出版	ホームページ
製品の照会・相談	優良従業員の表彰	

■ ■ 会員業種別 ■ ■

本会会員は、次のような業種の方々に組織しています。

- 仮設材及び建設用機械器具 ● 鋼材及び鋼材二次製品 ● セメント、コンクリート及び組積材 ● 防水材 ● 石材、タイル及びテラコッタ
- 建築金物・建具 ● 屋根及び外装材 ● 左官材 ● 硝子 ● 合成樹脂材 ● 接着剤 ● 塗装材 ● 内装材 ● 家具 ● 住宅用設備機器・システム
- 建物保全・防災機器 ● 環境保全・医療福祉材 ● 木材及び木質建材 ● 景観材・土木用資材 ● 輸入住宅・部材 ● 建設ソフト・システム
- その他

お問合わせ・お申込み先

**一般社団法人 日本建築材料協会 事務局**  
 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-4-23 撞木橋ビル 4階  
<https://www.kenzai.or.jp/> E-mail office@kenzai.or.jp  
 TEL (06) 6443-0345 FAX (06) 6443-0348



## 協会行事・活動予定 2022年4月～6月

総務部 / 2022年4月18日(月) 財務部会

監事 / 2022年4月20日(水) 会計監査

総務部 / 2022年4月21日(木) 理事会

2022年5月23日(月) 通常総会・優良社員表彰式・講演会

国内事業部 / 2022年4月・5月・7月 事業部会KENTEN会議

2022年6月9日(木)～10日(金)

建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2022

会場：インテックス大阪 3号館

広報宣伝部・会勢部 / 2022年4月・5月・6月 広報宣伝部・会勢部合同会議

会員交流部・海外事業部 / 2022年7月 会員交流部・海外事業部合同会議

優良製品・技術表彰 選考委員会 / 2022年6月9日(木) 選考会

建材研究委員会 / 2022年6月 総会

技術委員会 / 2022年6月 委員会議

デザイン委員会 / 2022年6月

## 広告出稿企業

(50音順・数字は掲載頁)

(株)アシスト	2
(株)ウォータイト	3
エスケー化研(株)	13
王建工業(株)	4
オーケーレックス(株)	5
関包スチール(株)	6
(株)九飛勢螺	13
兎玉(株)	8
コニシ(株)	表3
(株)サワタ	8
ナカ工業(株)	20
二三産業(株)	9
日幸産業(株)	8
(株)平田タイル	8
マツ六(株)	表4
森村金属(株)	20
大和スレート(株)	7
(株)ユニオン	21
淀鋼商事(株)	9
(株)淀川製鋼所	表2

## けんざい編集委員

編集委員長	市山太一郎	日幸産業(株) 代表取締役
編集副委員長	神戸 睦史	(株)ハウゼコ 代表取締役社長
編集長	佐藤 榮一	(一社)日本建築材料協会 常務理事
編集委員	川端 節男	関包スチール(株) 執行役員
	平田 芳郎	(株)平田タイル 取締役
	石本 謙一	(株)丸エム製作所 常務取締役
	西村 康弘	コニシ(株) 大阪汎用住宅部 住宅グループ リーダー
	田中 一裕	エスケー化研(株) 総務部 広報チーム

本誌に掲載の写真・図表は、当協会で撮影、または執筆者・取材先からご提供いただいたものです。無断で引用・転載を禁じます。

## けんざい Vol.275

発行日 令和4年4月(年4回発行)  
発行 一般社団法人 日本建築材料協会  
大阪市西区江戸堀1-4-23 撞木橋ビル 4階  
TEL: 06-6443-0345(代) FAX: 06-6443-0348  
URL: <http://www.kenzai.or.jp>  
発行責任者 佐藤 榮一  
編集 株式会社新通  
TEL: 06-6532-1682(代)  
印刷 株式会社宣広社  
TEL: 06-6973-4061

関東支部 東京都千代田区内幸町1-1-1  
帝国ホテルタワー16F  
(株式会社ノグチHD内) TEL: 03-6811-2960  
中部支部 名古屋市西区菊井2-14-19  
(エスケー化研株式会社内) TEL: 052-561-7712  
中国支部 広島市西区商工センター二丁目9番25号  
(アスワン株式会社内) TEL: 082-278-0020  
四国支部 香川県高松市天神前10-5  
高松セントラルスカイビル5F  
(株式会社淀川製鋼所内) TEL: 087-834-3611  
九州支部 福岡市中央区那の津3-12-20  
(越智産業株式会社内) TEL: 092-711-9171



「物を大切に」  
100回言われるより、  
1回つくるほうが、身につく。



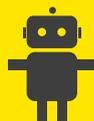
安心のそばに。

建物の耐震化などで、  
コニシの接着技術が  
活躍中！



暮らしのそばに。

家づくりに関わる様々な  
ところでコニシの製品が  
活躍中！



創造のそばに。

工作などで  
ボンド木工用や  
ウルトラ多用途SUが  
活躍中！

くっつける力で、いい明日をつくりたい。 <http://www.bond.co.jp>

 **コニシ株式会社**



置くだけの  
レンタル手すり



現場で  
曲げられるので  
仕上がりが美しい

創業百周年という節目を迎えた年に、

# PSアワード2020 経済産業大臣賞を 受賞しました！



2020  
製品安全対策優良企業  
経済産業省

今後もさらなる製品安全の向上に努めて参ります。



部材が豊富だから  
途切れずつながる

カットできるから  
即日カスタマイズ



感謝百年  
Centennial



マツ六株式会社  
<https://www.mazroc.co.jp/>

